

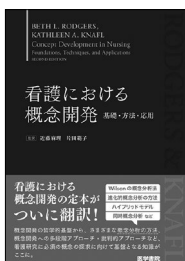
Books of the Month

今月の本

看護における概念開発 基礎・方法・応用

原著：Beth L. Rodgers, Kathleen A. Knafl
監訳：近藤麻理，片田範子
発行：医学書院
定価：3960 円（本体 3600 円＋税 10%）

Rodgers 編集の概念分析・概念開発を俯瞰する定本を翻訳。概念開発における哲学的基盤を踏まえながら、看護における実用性を意識し、研究者が活用しやすいよう編集されている。Rodgers の概念分析のほか、Wilson の概念分析、概念開発のハイブリッドモデルなど、おさえておくべき手法を紹介した概念開発の必読書。



黒田裕子の 看護研究 Step by Step 第 6 版

著：黒田裕子
発行：医学書院
定価：2970 円（本体 2700 円＋税 10%）

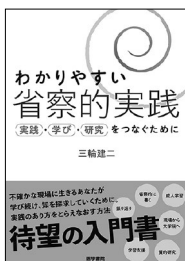
看護研究に取り組むすべての人が読んでおくべきテキストブック。看護研究の基本から最近求められる知識の全体像まで、著者自らの体験や研究指導の中で遭遇した事例を示しながら論理的に説明する。急速な看護研究の進歩を反映し、質的研究、研究デザイン、研究計画、研究倫理、新しい研究など、最新の動向も充実している。



わかりやすい省察的実践 実践・学び・研究をつなぐために

著：三輪建二
発行：医学書院
定価：2970 円（本体 2700 円＋税 10%）

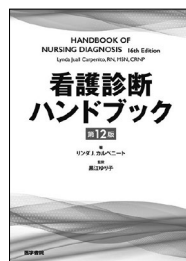
省察的实践とは何か。看護、教育、福祉など対人関係専門職にとって、省察的实践は学び、研究とどうつながっていくのか。現場の知を探究するために必要な考え方を、省察的实践や成人学習理論の成書を翻訳してきた第一人者がわかりやすく解説する。大学院進学に興味のある人、教育・研修担当者など、実践の場で学び続ける人を応援する書。



看護診断ハンドブック 第 12 版

著：リンダ J. カルベニート
監訳：黒江ゆり子
発行：医学書院
定価：4400 円（本体 4000 円＋税 10%）

『Handbook of Nursing Diagnosis 16th ed.』の翻訳書。NANDA-I 看護診断および原著者が有用と考える看護診断の基本情報から、NOC（看護成果分類）、NIC（看護介入分類）、具体的な看護介入までを示す。類似の看護診断の使い分けや診断時の考え方、臨床での使い方、共同問題なども詳説。看護職が診断する意義を再確認し臨床で活用するための 1 冊。



周術期の臨床判断を磨く I 手術侵襲と生体反応から導く看護 第2版

著：鎌倉やよい，深田順子
発行：医学書院
定価：3300 円（本体 3000 円＋税 10％）

手術侵襲によって生体はどのような反応を起こし，どのような看護が必要になるのか。整理された新たな知見を加え，循環器系・呼吸器系・消化器系への影響や創傷治癒の過程，疼痛やせん妄，心理的反応といった側面から丁寧に解説する。さらに，臨床判断のプロセスをたどりケアを導けるよう看護計画を詳しく提示した。



13 の実践レシピで解説！ 看護を教える人が発問と 応答のスキルを磨く本

著：内藤知佐子，高橋聖子，高橋平徳
発行：医学書院
定価：2640 円（本体 2400 円＋税 10％）

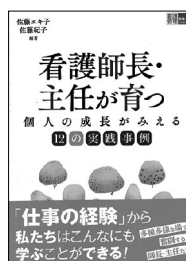
発問と応答は車の両輪。問いかけることで学生に深く幅広く考えることを促し，考えを受け止めることで学生の自己肯定感を高め，反応を返すことで学生自身が現状を確認し，学びを進める。解説編で発問と応答のスキルの重要性を理解し，実践編で具体的な方法を学ぶ。学生との対応に悩む看護教員を支援するバイブル。



看護師長・主任が育つ 個人の成長がみえる 12 の実践事例

編著：佐藤エキ子，佐藤紀子
発行：日本看護協会出版会
定価：2750 円（本体 2500 円＋税 10％）

悩みながらも大きく変化・成長する看護師長・主任時代。そこにフォーカスし，本人の振り返りで綴る 12 の「看護管理者が育った」実践事例を紹介する。さまざまな経験や研修を通して，実践と管理の両立，権限委譲，マネジメントスキルなどを獲得していくプロセスは，現場の当事者たちの共感を得るに違いない。



医療専門職のための 生涯キャリアヒストリー法 働く人生を振り返り，展望する

編著：渡邊洋子
発行：明石書店
定価：2750 円（本体 2500 円＋税 10％）

編著者らが開発した生涯キャリアヒストリー法は，働く人が自らのキャリアヒストリーを言語化・視覚化し，今後のキャリアと人生の展望を築くメソッドである。本書では，医療専門職のための省察ツールとして，自身の仕事（work）と人生（life）を振り返り，これからのキャリアを考える実践的な方法を提示する。

